

公益社団法人Knots (結び目)は、「人と(ヒト以外の)動物の幸せな共生」をテーマに主に社会教育事業を行っています。Knotsが日頃お世話になっております素敵な皆さまから、メッセージを頂くシリーズです。

お話：高島一昭さん

公益財団法人
 動物臨床医学研究所 所長
<http://www.haac.or.jp/>

当財団は、獣医師によつて構成されている団体で、動物臨床医学学会をはじめ様々な学術活動や盲導犬の支援、野生動物の保護活動などを行ってきました。人と動物の未来センター・アミティエも附属施設として有し、保健所で処分の対象となる犬や猫を受け入れ、病気の治療はもとより不妊去勢手術やマイクロチップ装着などを行い新しい飼主さんを見つけないという活動も行っています。

- 動物の「5つの自由」をご存知でしょうか。簡単にまとめると、
- ① 飢えと渇きからの自由
 - ② 不快からの自由
 - ③ 痛みや病気からの自由
 - ④ 恐怖からの自由
 - ⑤ 正常な行動ができる自由

人と動物、本当の幸せとは

養えない、病気の予防や治療をしない、精神的肉体的な苦痛に対応しない、本来の行動が

できない飼養などを飼主が行った場合には、動物の福祉が担保されていない、虐待をしているということになります。

殺処分の問題もその数を追うばかりでは肝心の動物福祉が置き去りにされかねません。保護動物の譲渡に際しても、5つの自由が担保できる団体もしくは個人を見極めない、譲渡された動物は悲惨なことになってしまいます。処分されなかった

というのと、幸せにされたというのはイコールではありません。5つの自由が担保されて初めて最低限の幸せが訪れます。そしてこの5つの自由を實踐しようとするためには、動物に対する愛がなくてはなりません。そして愛は、動物が我々に必ず返してくれます。人と動物がともに幸せになるためにはこの愛がとても大切です。



毎月1度アミティエ・フェスティバルを開催していますので、うちの保護動物たちに逢いに来てください。